

# 事業を創るノウハウを身に付ける 事業開発ワークショップ

## 国内外で事業展開する講師陣が新事業へのヒントを提供します

NPO法人浜松ソフト産業協会

### ■ワークショップ（WS）のねらい

本WSでは、新事業の開発・新市場の開発・新技術分野の開拓など、事業改革を目指す経営者とご一緒に、代表的な分野の先行経験者を招いて、4つのテーマ分野の講演をいただきます。それをもとに、WS方式で目標の具体像を模索します。また、ブレインライティングとKJ法を取り入れて、アイデアの発散と収束を試みます。

午前中は、講師の講演をヒントに参加者から課題の提供をいただきます。午後を議論の場とし、まとめと方向付けで締めくり、具体的な新事業開発や具体的ビジネスの促進剤とします。



### ■受講対象

経営者・幹部社員・事業責任者

※事前にご希望のワークショップごとに、ご自身の持つ課題や目標を簡単なレポートとしてご提出いただきます。  
(お申込後、様式をお送りします。)

### ■開催日・内容・講師

※内容の詳細は、裏面「講師の略歴とメッセージ」をご参照ください。

開催日	内容	講師
12月5日(木) 10:00～16:00	AIの活用を基盤とする新事業開発 ～現場から見たAIプロジェクトの実際～	株式会社システム計画研究所 鶴 英雄 氏  静岡大学 工学部 名誉教授 八巻 直一 氏
12月12日(木) 10:00～16:00	浜松を新事業の受け皿に ～中国企業との協業から学ぶ～	ライトヘッドライヤー 代表取締役 牧野 議一 氏  静岡大学 工学部 名誉教授 八巻 直一 氏
1月10日(金) 10:00～16:00	IoTによる付加価値創造 ～オープンイノベーションのアプローチ～	ベッコフオートメーション株式会社 代表取締役社長 川野 俊充 氏  静岡大学 工学部 名誉教授 八巻 直一 氏
1月17日(金) 10:00～16:00	シリコンバレーをめざして	AZCA 代表 石井 正純 氏  静岡大学 工学部 名誉教授 八巻 直一 氏

■会場 アクトシティ浜松研修交流センター404会議室  
(浜松市中区板屋町111-1)

※施設の駐車場がございませんので、  
近隣の駐車場または公共交通機関のご利用をお願いします。

■定員 各15名(最少催行人員10名)

※定員になり次第、〆切ります。  
・最少催行人数に達しなかった場合は中止となる可能性があります。  
・開催の可否につきましては、研修日前々日までにご連絡いたします。

■受講料 1回あたり19,000円/名(税別)(税込20,900円)  
※全日程お申し込みいただいた場合は10%割引きます。  
・申込後に御請求書を発行いたします。

■主催 NPO法人浜松ソフト産業協会  
■運営 株式会社浜名湖国際頭脳センター

### ■お申込方法

(受付 株式会社浜名湖国際頭脳センター)  
以下のいずれかでお申しいただけます。

- ・FAX (053-416-4001)  
裏面「受講申込欄」に必要事項をご記入の上、お送りください。
- ・メール (jinzai@hamanako.co.jp)  
受講申込欄の必要事項を本文へご記載の上、お送りください。

### ■お問い合わせ先

株式会社浜名湖国際頭脳センター 担当：米良・佐藤  
TEL：053-416-4002  
FAX：053-416-4001  
メール：jinzai@hamanako.co.jp

**申込締切 各受講日3日前**

## 〈講師の略歴とメッセージ〉

### ○AIの活用を基盤とする新事業開発～現場から見たAIプロジェクトの実際～

■講師: 鶴 英雄 ((株)システム計画研究所/ISP 事業本部 技術統括・戦略開発室長)

1992年4月株式会社システム計画研究所の入社。通信・制御・宇宙システム開発事業の統括兼AI事業推進を経て、2016年11月より現職。

「当社は現在41期目となる独立系ソフトウェア開発会社であるが、メーカからの受託開発を中心からこの数年でビジネスモデル変革をとげ、AIを中核事業の1つとし自ら顧客に向き合う会社になった。現在はAIとりわけロボティクス、インフラ、インフォマティクス等業界に分野にフォーカスしたAI事業を展開している。当社のAI事業への取り組みをご説明し、当社がAI事業の推進を通して認識している事業動向をヒントに、AIを活用する事業展開を議論したいと考えています。」

### ○浜松を新事業の受け皿に～中国企業との協業から学ぶ～

■講師: 牧野 議一 (ライトヘアドライヤー 代表取締役)

工学修士(経営工学、青山学院)、青山学院理工学部助手、静岡大学客員教授

「父が日本で最初にヘアドライヤーを市場化。バブル崩壊後会社破産を経験。復興に際しパートナーに選んだのは日本ではなく中国。なぜ中国に向かったのか。日本にはアイデアマンたちを受け入れる体制が全くといっていいほどなく、一方中国には受け入れる企業のみならず、インフラも整っています。浜松の産業基盤にも十分なポテンシャルがあり、日本の新事業請負地域が参画することを議論したいと考えています。」

### ○IoTによる付加価値創造～オープンイノベーションのアプローチ～

■講師: 川野 俊充 (ベッコフオートメーション株式会社 代表取締役社長)

東京大学理学部物理学卒業、カリフォルニア大学バークレー校ハース経営大学院経営学修士。インダストリー4.0に参画する独制御機器メーカの日本法人ベッコフオートメーション株式会社の代表取締役社長。慶應義塾大学SFC研究所上席所員、在日ドイツ商工会議所理事などを兼任。

「日独で導入が進む産業用IoTの動向とAIとの関係事例を紹介後、ワークショップ形式で事業アイデアのブレインストーミングを行います。デジタル化により時間・空間・規模のギャップを超える方向性と、企業や業界を超えて繋がることで付加価値を生み出す「掛け算」の二つの方向性を模索する方法論を、実務に役立つ形で体験して戴きます。」

### ○シリコンバレーをめざして

■講師: 石井 正純 (AZCA, Inc. 代表取締役)

日本IBM、McKinsey & Companyを経て1985年に米国カリフォルニア州シリコンバレーに経営コンサルティング。AZCA, Inc.を設立、代表取締役に就任。ハイテク分野での日米企業の新規事業開拓支援やグローバル人材の育成を行っている。2005年より静岡大学大学院客員教授。2012年より早稲田大学大学院ビジネススクール客員教授。

「シリコンバレーは新事業を生み出し続けています。この秘密は何なのか?一方、新規事業開拓に当たって日本企業が抱える課題は何か? 今回のWSでは、シリコンバレーのイノベーション・エコシステムについてお話し、事業成長を目指す日本企業へのヒントを議論します。」

(株)浜名湖国際頭脳センター行 **受講申込欄 FAX053-416-4001**

令和 年 月 日

○貴社名:

○ご住所:

○参加日: 12/5(木) AIの活用を基盤とする新事業開発

12/12(木) 浜松を新事業の受け皿に

1/10(金) IoTによる付加価値創造

1/17(金) シリコンバレーをめざして

○ご担当者: お名前

部署・役職

電話

FAX

E-mail

○受講者①お名前

部署・役職

○受講者②お名前

部署・役職